



八鹿青溪

貫徹 慎独 創造

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

令和4年9月30日発行
第14号

養父市立八鹿青溪中学校
兵庫県養父市八鹿町九鹿201-4

天高く馬肥ゆる秋

「天高く馬肥ゆる秋」。もともとは中国の故事からきた言葉だそうですが、今は「秋のいい季節になりました」という意味で使われています。

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、彼岸花が見られるようになってから、朝夕涼しくなり、過ごしやすくなってきました。校地内のイチョウの実も豊かに実り、収穫の時期を迎えています。いよいよ、「実りの秋」の始まりです。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋など、秋は様々なことに打ち込むのに最も適した季節として表現されます。この秋は、これまでの学習、生活、部活動等頑張ってきたことの成果が現れる時期でもあります。感染症対策に気を遣うことは続きますが、本校生徒には、それぞれの目標達成のために、学習に運動に日々の生活で精いっぱい努力して「実り多い秋」にしてほしいと願っています。



スポーツの秋：貫徹坂で鍛える1年生と女子バスケット部

第46回近畿少年軟式野球大会優勝

野球部おめでとう。野球部が、春の県予選会で出場権を獲得し、兵庫県を代表して出場した第46回近畿少年軟式野球大会(9/18・25)で優勝しました。1回戦は、前年度全国総体3位の和歌山県代表日進中学校に3対1で勝利、決勝では奈良県代表の大和クラブに6対1で勝利し、近畿一番の栄冠を勝ち取りました。この大会のために3年生部員は夏の総体後も練習を積んできました。夏の総体ではケガ等で力を発揮できずに悔しい思いをした部員もいましたが、今大会では3年生全員が打席に立ち、全員が守備につくなど、3年生全員で野球を楽しみ、持てる力を存分に発揮し、優勝を勝ち取ることができました。この結果は野球部のみならず、本校で切磋琢磨している各部活動の成果でもあり、保護者や地域の皆さまのご理解・ご協力のお陰だと考えます。ありがとうございました。



野球を楽しみ有終の美を飾った3年生

八鹿青溪中
「最強チーム」有終の美

八鹿青溪中学校(養父市)の軟式野球部が、「はっかほつ」なキャップ第46回近畿少年軟式野球大会に出場し、優勝した。昨秋は県新人大会制し、今春はは全大会を経験したチームは、「但馬地区最強」とも称される。3年生13人は全員が試合に出場して最後を締めくくった。(養父市長)

同校は、春の「全日本少年大会県予選会」で2位となり、「はっかほつ」なキャップへの出場権を獲得した。同大会には、近畿2府4県の代表6チームが参加し、八鹿青溪中は、初戦の準決勝で日進中(和歌山県)に3-1で快勝した。決勝は、堺市の「みなと野アイン」に3-1で勝利し、対戦相手は空席で迎えた。対戦相手は空席で迎えた。対戦相手は空席で迎えた。対戦相手は空席で迎えた。

軟式野球 3年生全員で近畿大会V

【はっかほつ】なキャップ第46回近畿少年軟式野球大会に出場した八鹿青溪中学校3年生13人は全員が試合に出場し、最後の大会を締めくくった。兵庫県養父市八鹿町。

神戸新聞記事より

- 大会に出場した野球部3年生メンバー■
(主将)川端咲都・木本翔聖・小林歩暉
・小林悠人・齋藤嶺穂・田中朝陽・西本蓮
・藤田翔大・藤田悠希・松田空輝
・満田惇志・森本歩叶・米田真 (敬称略)

地域の担い手として「養父市一斉避難訓練」に参加

9月4日(日)、「養父市一斉避難訓練」が行われました。今年もコロナ禍で訓練の縮小や中止の地区もあったと聞いていますが、多くの生徒が参加し、地域の方と行動を共にしました。生徒たちはいつ起こるか分からない災害に備え、適切に判断し、主体的に行動する力を身につけなければなりません。本校では地域行事に積極的に参加するように奨励しています。中学生は地域の担い手として大人と共に地域社会をつくっていく存在でもあると考えます。

- 【生徒の感想より】
- 消火栓の使い方を知らなかったのが新たな学びになって良かったです。いざという時にいかしたいです。(新町)
 - 車椅子は普段あまり使うことがないので、近くにお年寄りの人や動けない人がいたらどのように対応するかが分かりました。(朝倉)
 - たくさんの人が災害によって亡くなったことが分かったのが、私は参加して良かったと思いました。(向八木)
 - 水を止めるブロックがあることが知れたし、設置の仕方も分かりました。(上小田)

「PTAあいさつ立ち番」ありがとうございました

9月20日(火)から3日間は、PTA生活部の皆さんによる朝のあいさつ立ち番の日でした。朝のお忙しい時間にもかかわらずありがとうございました。例年この立ち番を契機に、自分からあいさつができる生徒が増えます。本校ではキャリア教育の観点から、授業終始や部屋の出入りなどは「語先後礼(挨拶言葉を先に言って、それからお辞儀をする)」、心構えとしては「相手の目を見て、相手より先にあいさつをする。」ことを実践しています。



7時45分頃の「慎独の道」入り口

資源回収ありがとうございました

9月25日(日)、秋晴れのもと、第1回PTA資源回収を実施することができました。ありがとうございました。おかげさまで、多くの古新聞、段ボール、アルミ缶等を回収することができました。事前の計画や当日の収集・運搬作業でお世話になりました地区委員さんをはじめ、ご協力いただいた保護者や地域の方々に感謝します。第2回は12月4日(日)に実施予定です。



段ボール回収の様子(八鹿地区)

明日から但馬秋季新人大会!

運動部の秋季新人大会が明日からソフトボール部、卓球部、ソフトテニス部、野球部を皮切りに始まります。今大会も感染症対策をしながらの大会となり、無観客での種目もあります。新チームも先輩に続けと日々の練習を重ねています。ご声援よろしくお祈いします。

お知らせとお願い

- タブレット端末を持ち帰り、自主学習で授業の復習や過去の高校入試問題にも取り組むように話をしています。活用の様子をご覧ください。
- 学校の農園では現在、さつまいも、八鹿浅黄が収穫目前です。学校前を通られましたらご覧ください。

10月の草庵先生の教え

今月の教えは「**読書は精を貴び。用功は実を貴ぶ**」。読書は丁寧に詳しく学び。実践は実際に動く(行動)ことが大切であるという意味です。本校生徒もこの教えを念頭に捻りの秋を過ごします。

10月 校訓 貫徹 慎独 創造

読書は精を貴び、用功は実を貴ぶ。

読書は丁寧に学ぶこと、実践は行動することが大切である。